

令和 7 (2025) 年度

学校推薦型選抜 (公募制)

入学試験問題

文学部

史学科

2. 科目及び時間 (学科ごとに時間が異なりますのでご注意ください)

学 科	11 月 16 日 (土)	11 月 17 日 (日)
哲 学 科	13 : 00 ~ 14 : 30 (90 分)	面 接 ※②
	小論文	
史 学 科	13 : 00 ~ 13 : 30 (30 分)	
	小論文 1 ※①	
	13 : 30 ~ 14 : 30 (60 分)	
	小論文 2 ※①	
英 語 英 米 文 化 学 科	13 : 00 ~ 14 : 30 (90 分)	
	小論文	
	15 : 00 ~ 面 接 ※②	
ド イ ツ 語 圏 文 化 学 科	13 : 00 ~ 14 : 30 (90 分)	面 接 ※②
	小論文	
フ ラ ン ス 語 圏 文 化 学 科	13 : 00 ~ 15 : 00 (120 分)	
	小論文	
教 育 学 科	13 : 00 ~ 14 : 00 (60 分)	
	小論文	
	14 : 25 ~ 15 : 45 (80 分)	
	集団面接 ※③	
	16 : 00 ~	
	個人面接 ※②	

※① 史学科の小論文 1 と小論文 2 との間に、休憩時間はありません。
※② 面接は、各学科の研究室や、指定の教室等で行います。
各受験者の集合時刻等、日程の詳細は、小論文実施の際にお知らせします。
※③ 集団面接は、グループディスカッションとプレゼンテーションを含みます。

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	文学部	志望学科	史学科	受験番号	カナ	
					氏名	
試験科目	小論文 2		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (3) 枚		採点欄

次の文章を読んで、設問に答えなさい。

(前略) 壬申の乱が、乱後に大きなカリスマ的存在となった天武天皇の下で、天皇の大きな権威を中心とした国家体制を整えていく契機になったことは、先に述べた。そしてその体制の中で律令制度が廃止され、やがて大宝律令制ができあがっていく。大宝律令制のもとでは、その時代の体制につながる強力な王権の下の中央集権体制が成立した画期として、またその時代の天皇につながる権威を保持することになったきっかけとして、壬申の乱の意義が大きく評価されてきたと考えられる。しかし、先に述べたように壬申の乱を実体験で知っている世代は急速に減っていく状況となった。こうした状況下で、現状の体制を維持する支配層は、どのようなことをおこなっているのだろうか。(後略)

〔『壬申の乱』世代からの世代交代』『新・歴史遊学』山川出版社所収

一部文章をあらためた箇所がある〕

【設問】

あなたが知っている歴史的な出来事や大きな変化について、その後にどのような影響があったかを、具体的な事例（時代や地域は問いません）を挙げて述べなさい。

解答は、問題解答用紙（4 枚中の 4 枚目）に記入しなさい。

2025 年度 学習院大学 学校推薦型選抜(公募制)

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	文学部	志望学科	史学科	受験番号		カナ		
						氏名		
試験科目	小論文2			備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (4) 枚		採点欄	